

東豊台だより

12号

令和2年(2020年)12月24日

豊中市立東豊台小学校長 瀧田益大

二学期終業式



冬至が過ぎ日出の時刻が徐々に早まる候、本日二学期の終業式を迎えることができました。明日から子ども達が楽しみにしている冬休みが始まります。冬休みには、クリスマスやお正月があり、児童がお金を持って外出することもあると思います。金銭トラブルに注意すること以外にも自転車に乗って子ども達だけで校区外へ出かけることや、交通事故などの被害に遭わないように注意して欲しいです。また、コロナウイルスやインフルエンザなどにも気を付けて生活することや夜更かしをしないことなど、体調面での注意もどうぞよろしくお願いいたします。そして、一年間のまとめの初日となる三学期の始業式(1月8日金曜日)には、全員元気に登校して欲しいと願います。

・その他、お知らせ

非常勤講師の配置について

※個人情報保護の観点から、
ホームページ上の掲載は控えさせていただきます。



令和2年度(2020年度)東豊台小学校「卒業式」のお知らせ。

*日時 令和3年(2021年)3月23日(火) ・開式は9時30分を予定しています。

[参考] 豊中市立中学校卒業式: 令和3年(2021年)3月16日(火)

※卒業式については、現在も教育委員会から出される行事の方向性を待っているところです。尚、校内では、今のところ、当日の5年生(在校生)は出席しない方向で計画しています。 お知りおきください。

・雑感 ～ まだ続くコロナ禍の中、初春を迎えるにあたり心したいこと ～

『春待つ心』・『いつか春が来る』 (最近読んだ書物より ～ 常岡一郎・運命をひらく言葉から ～)

冬来りなば春遠からじ。冬の次は必ず春が巡ってくる。自然の運行には寸分の狂いもない。冬極まって春をよぶ。これは天命である。

逆境に落ちたとき、そこから抜け出ようとあせる。しかし、これは先決ではない。どんな場合も、自分の心を倒してはならない。運命はふさがっても、心までふさいではない。どこまでも、春待つ心を失わない。これが運命打開の第一歩である。

かたちの上の幸福、成功をあせって、心の内に湧く力の尊さ、美しさ、強さを大切にしない人は、不自由と不幸に泣く日がある。今日はいかに不幸と不自由に包まれても、一日一日心の中の力を育て、光を加えていく人の上には、いつかは人生の春が来る。 脚下の幸福を探し、冬休みを心豊かに満喫して欲しい。